MANU001398

初回設定マニュアル

Linux OS搭載 法人向けNAS
HDL-LASOHOシリーズ

添付品を確認する

- □ AC アダプター（1 本）
- □ LAN ケーブル（1 本）
- □ QR コードシール（よくあるお問い合わせ）（1枚）
- □ 必ずお読みください（1枚）
- ■ 初回設定マニュアル（本紙）

動作環境

詳細ガイド（Web）でご確認ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl-la/#p70_openv

UPSを使う場合

UPS の電源コンセントに AC アダプターをつないでください。また、UPS の USB ケーブルを USB 端子につないでください。

https://www.iodata.jp/pio/io/nas/landisk/ups.htm

各部の名称・機能

詳細ガイド（Web）でご確認ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl-la/#epname

対応USB HDD

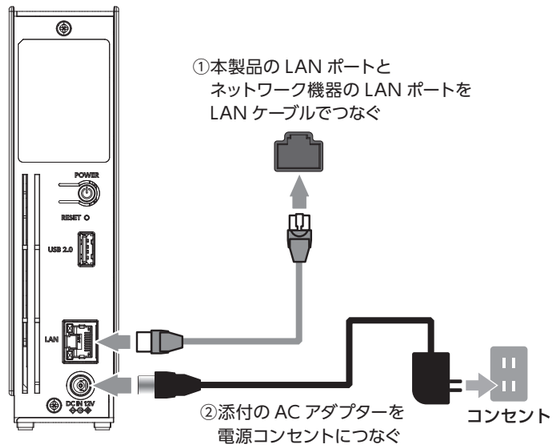
●対応 USB HDD
以下の Web ページをご確認ください。

https://www.iodata.jp/pio/io/nas/landisk/hdd.htm

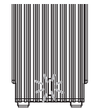
初期設定の準備

①つなぐ～起動を確認する

1 添付の LAN ケーブル (①) と AC アダプター (②) をつなぎます。
⇒自動で電源が ON になります。



2 前面の POWER ランプの緑点滅を確認する



ご注意

●POWER ランプが点滅中にコンセントを抜かないでください
ファームウェアの更新がある場合、通常より起動時に時間がかかります。緑点滅の場合は、そのままお待ちください（約 10 分）。

3 POWER ランプが緑点灯するまで待つ

ご注意

●POWER ランプが赤点灯した場合
本製品の IP アドレスを固定設定する場合は、このまま進み、③の手順 2 で【DHCP がない環境で起動時に赤点灯した場合】をご覧ください。その他の場合は、本紙裏面の【ランプの状態】をご確認ください。

ご注意

●POWER ランプが緑点灯しない場合
本紙裏面の【ランプの状態】をご確認ください。

電源を切る、入れる

●電源を切る際は、背面の POWER ボタンを約 2 秒間押し続けます。
⇒POWER ランプが点滅し、消灯したら停止完了です。
※POWER ランプが消える前に AC アダプターを抜かないでください。
●電源を入れる際は、背面の POWER ボタンを押します。

②LAN DISK CONNECTをインストールする

下記弊社 Web ページにアクセスし、LAN DISK CONNECT をインストールしてください。
※LAN DISK の共有フォルダーや設定画面をを開くことなどができます。
詳細は、LAN DISK CONNECT のヘルプをご覧ください。

https://www.iodata.jp/r/5160

「Officeアドインをインストールしますか?」と表示されたら（Windowsのみ）

Microsoft Office 2013 以降がインストールされていれば、［はい］をクリックしてください。
Office の保存場所として「LAN DISK」を追加します。

パソコンがインターネットに接続できない場合

インターネット接続できるパソコンでインストールいただくか、インターネット接続可能なパソコンでアプリをダウンロードし、USB メモリーなどで設定用パソコンに移動してください。

③設定画面を開く

インストールした LAN DISK CONNECT から設定画面を開き、初回設定をおこないます。
※LAN DISK CONNECT についてはヘルプをご覧ください。
（LAN DISK CONNECT 起動後にメニューの［ヘルプ］をクリック）

1 LAN DISK CONNECT を起動する
●Windows の場合
①デスクトップ上の［LAN DISK］をダブルクリック
②［ローカル］をクリック
●Mac の場合
［Finder］をクリックし、［LAN DISK］をクリック
※macOS で LAN DISK の表示されない場合、［よく使う項目］左の［>］をクリックすると表示されます。

2



［landisk-xxxxxx］が表示されない場合

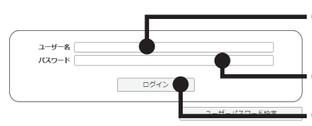
本製品の POWER ランプが緑点滅している場合は、点灯に変わるまでお待ちください。
POWER ランプが点灯中にも関わらず［landisk-xxxxxx］が表示されない場合は、右の Web ページをご覧ください。

DHCPがない環境で起動時に赤点灯した場合

上記画面で［IP 設定］をクリックし、設置ネットワーク環境に合わせて IP アドレスなどを設定してください。
IP アドレス設定後、［設定画面を開く］をクリックし、次の手順へお進みください。
※管理者パスワード入力画面では、何も入力せずに［OK］をクリックします。



3



4



⇒管理者パスワードが設定されます。

5



⇒初期設定が閉じられます。

この後、詳細ガイド（Web）をご覧になり初期設定をおこなってください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl-la/#init

よくあるお問い合わせ（Q&A）

よくあるお問合わせ（Q&A）を弊社サポートページにまとめました。
こちらもご確認ください。

https://www.iodata.jp/support/qa/landisk/hdl-le/

共有フォルダーにアクセスする

アプリ「LAN DISK CONNECT」を使って、本製品にアクセスします。
方法は、詳細ガイドをご確認ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl-la/index.html#p1_access

活用する

本製品の活用方法については詳細ガイドをご覧ください。
詳細ガイドは、本製品の設定画面左上の［マニュアル］からも見ることができます。

https://www.iodata.jp/lib/manual/hdl-la/

下記のような機能があります。

●共有フォルダーの管理
- ・アクセス制限された共有フォルダーを作る
- ・disk1 へのアクセスを制限する
- ・USB HDD を共有フォルダーにする

●バックアップと復元
- ・USB HDD にバックアップする

●その他の設定
- ・アプリで通知を受ける
- ・ボリュームを暗号化する
- ・UPS をつなぐ
- ・起動スケジュールを設定する
- ・古い NAS からリプレイスする（機器入れ替え）

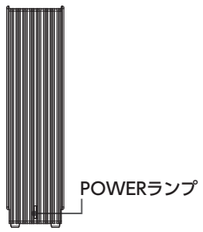
［マニュアル内検索］をご利用ください

詳細ガイド（Web）にある［マニュアル内検索］に上記機能を入力してご覧ください。



ランプの状態

ランプの状況を組み合わせて、状態と対処を確認します。
まずは、POWER ランプの状況から絞り込んでいきます。

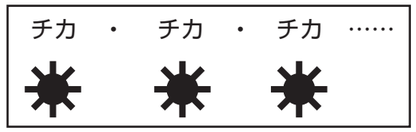


POWERランプは消灯

本製品の電源が入っていません。
AC アダプターを確認の上、POWER ボタンを押してください。

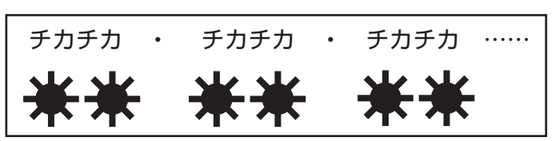
POWERランプは緑点滅

●定期的に緑点滅している



起動中やシャットダウン中、システム処理中（設定反映中、ファームウェア更新中など）です。
点灯（シャットダウンの場合は消灯）するまでお待ちください。

●2回ずつ緑点滅している



以下の状態になっています。
・NTP サーバーと時刻同期ができなかった
・ファームウェア公開サーバーへの接続に失敗した
ルーターがインターネットに接続されていることを確認し、LAN ケーブルをつなぎ直して本製品を再起動してください。
※ローカルからのデータアクセスや設定画面へのアクセスは可能です。

POWERランプは緑点灯

正常に動作しています。

POWERランプは赤点灯

●お知らせがある
⇒設定画面を開き、画面左上の「通知」または［情報・ログ表示］→［お知らせ］をご確認ください。

●初回起動時
ルーターから IPアドレスを取得できていないか、インターネットに接続できていません。
LAN ケーブルをつなぎ直し、本製品を再起動してください。

●内蔵ドライブや USB HDD を取付時
正しく認識していない
⇒取り付け直してください。解決しない場合は、取り付けたドライブが故障、容量不足、非対応フォーマットです。

●設定変更時
設定変更に失敗した
⇒［情報・ログ表示］→［システムログ］をご確認ください。

POWERランプは赤点滅

重大なエラーが発生しています。
データにアクセスできる場合は、万が一のためにデータのバックアップをお取りください。

●何らかの警告がある
⇒設定画面を開き、［情報・ログ表示］→［お知らせ］または［システムログ］をご確認ください。
⇒起動できない場合は、内蔵ドライブの異常かシステム異常が発生しています。修理センターに送付してください。

●内蔵ドライブの異常かシステム異常が発生していて正しく認識していない
⇒修理センターに送付してください。

●UPS 警告が有効時
⇒UPS がつながっていない、または、停電状態

よりよい商品作りのためアンケートにご協力願います。